

2024年4月1日

中東関係者各位

九門康之

## 「中東なう」4月

中東情報短信の「中東なう」です。

ガザ戦争が継続する中、中東全体の方向性がぼやけているように感じる。イスラエルを非難するのはイランとイエメンのフーシー派で、アラブ諸国は人道面から停戦を呼び掛けるに留まっている。

トルコは地方選挙で野党が勝利し、エルドアン大統領は結果を受け入れるとコメントした。トルコは水面下でイラクとの関係改善に動いている。両国にまたがって分布するクルド族対応と思われるが、最終的にどのような絵を描いているのかはまだ不明である。

### 1. バハレーン、サウジアラビアとの経済活性化で協力

バハレーンがサウジアラビアとの経済関係強化に動いている。かつて、バハレーンはサウジアラビアへの入国ルートとして機能、外国企業や金融機関の拠点が集積していた。1990年代以降、サウジアラビアが徐々に外国企業の受け入れを進め、外国企業拠点設置国としてのバハレーンの優位性が薄れた。その後、外国企業は、インフラが整備され航空機でより広い範囲をカバーできるドバイに移っていった。

サウジアラビアとの間で進めている協力は、投資誘致と物流部門である。新しいニッチ分野を見出すことができるか進展を見守りたい。

### 2. ラマダーン月の寄付を当局が監督

ラマダーン月は、イスラーム諸国で寄付などチャリティー活動が活発になる月である。これに対し、サウジアラビア・アラブ首長国連邦(UAE)当局は非正規ルートでの寄付金の流れに神経をとがらせている。NPOなどの慈善団体は当局に登録し許可を受けて活動している。非正規ルートとは当局の登録・許可のない団体の募金活動で、マネーロンダリングや反社会組織の資金源になりえるとされる。

### 3. エジプト

エジプトへの資金支援が相次いでいる。3月、エジプトはIMFと支援金額拡大に合意。支援プログラムが30億ドルから80億ドルに増額された。2月にはUAEとエジプトで過去最高額となる350億ドルの直接投資(FDI)に調印。地中海沿岸のリゾート開発資金とされる。世界銀行も60億ドルの構造改革融資を行う予定である。エジプト支援が相次いでいることは、ガザ問題と関連している。ガザを実効支配してきた組織ハマスは、かつて「アラブ

の春」で一時エジプトの政権の座にあったムスリム同胞団の影響を受けているといわれる。そのため、経済が不安定化すれば、ガザと呼応した反政府勢力がエジプトで台頭する恐れがある。欧州は、難民の発生を未然に防ぐ意味からもエジプトの安定を望んでいる。

#### 4. その他のニュース

●イラク、豊田通商と電力網建設で合意●シリア、本国に戻り始めたシリア難民、当局に協力も●イラク、PKK を禁止団体に認定、トルコは歓迎●エジプト、国際社会にパレスチナ承認を求める●サウジアラビア、フィリピン向け郷里送金増える●サウジアラビア、紅海沿岸リゾートプロジェクト、ジェッダマリーナ、アカバ湾キューブ山リゾート●サウジアラビア、NEOM 水道工事トンネル掘削段階に●サウジアラビア、2023 年の GDP に占める非石油生産活動が 50%に達する●

ご参考：情報収集手法

本レポートは、主に中東各国の電子メディアを継続してモニターして得た情報を材料にしています。マクロ経済・金融統計数値の出所は、IMF、地場中央銀行統計等です。コメントは筆者の個人的見解です。

以 上